

平成23年度 社会教育委員定例会会議録

日 時：平成24年3月22日（木）

19:30～21:08

場 所：あわらし役所 2階204会議室

（会議日程）

- 1 開 会
- 2 教育長あいさつ
- 3 委員長あいさつ
- 4 議題
 - （1）平成23年度事業報告について
 - ・文化学習課所管
 - ・スポーツ課所管
 - （2）質疑応答・意見交換
- 5 その他
 - （1）文化学習課（仮称）あわらし生涯学習館について
 - （2）スポーツ課 福井国体について
- 6 閉 会

（出席委員）

宇都宮高栄	吉田 昭博	小林 良嗣	佐孝 修彦	青柳 淳一
永棹 厚子	林 秀	有馬 行之	大宮 早苗	伊藤 清明
林 清一郎				

（欠席委員）

平尾 和男	高橋ひろみ	林 邦弘	松井 幹夫
-------	-------	------	-------

（事務局出席者）

教育長	寺井 靖高		
スポーツ課長	三上 進	文化学習課長	出口 誠一
スポーツ課長補佐	林 明美	文化学習課長補佐	後藤 幸子
中央公民館長補佐	大角 勇治	文化学習課主任	川崎 直樹

【 開会 】(19:30)

【 教育長あいさつ 】(19:30～19:34)

【 委員長あいさつ 】(19:34～19:37)

【 議題 】(19:37 ~ 20:53)

(1) 平成 2 3 年度上半期事業報告 (19:36 ~ 20:23)

会議資料に基づき、文化学習課所管 スポーツ課所管の順に報告

文化学習課所管 (説明者 : 出口 19:37 ~ 19:58)

スポーツ課所管 (説明者 : 三上 19:58 ~ 20:05)

(2) 質疑応答 (20:05 ~ 20:53)

林秀委員 柿原グラウンドの利用者はこういった人たちが利用しているのか？

事務局 (三上) 少年野球の土・日曜日の利用がほとんどである。リトルリーグが福井市から来て練習試合等を行っています。

佐孝委員 来年度から公民館使用に際し使用料を徴することになり、定期講座は使用料がかからず自主クラブからは使用料を徴するとのことですが、定期講座と自主クラブの区分けはどうなっていますか？

事務局 (出口) 定期講座とは公民館が主催する講座であり、自主クラブとは個人の方々が仲間を募って活動を行うものです。

佐孝委員 今後、自主クラブから定期講座に移行するのではないかな？

事務局 (大角) それは、ありません。定期講座とは、公民館が受講者を募り開催する講座であり、3年を目処に自主クラブへ移行するようにしているので、自主クラブから定期講座への移行はありえません。

宇都宮委員 先般、文化講演会が開催されましたが、内容は歌も聴けた講演会で良かった。改めて音楽とスポーツは心が開けていくものだと感じましたし、受講者の皆様は満足されて帰路につかれたのではないかと思います。

林清委員 公民館活動において、昨年春休み、夏休み、冬休みの長期休暇期間中に子どもを対象とした活動は実施しているのか？

事務局 (大角) 公民館としては実施していません。ただし、子どもクラブが長期休暇期間中に公民館を使用して、伝承教室を実施しています。

林清委員 スポーツ少年団等の団体に入っていない子どもたちの活動の場がなく、地区の人々が中心となって盛り上げ、公民館が核となって子どもの健全育成に寄与する活動が必要ではないかな？

事務局 (出口) 公民館が地域活動の核となるの至極当然のことだと思います。坂井市のようにまちづくり協議会に公民館活動を委ねて実施しているケースもある。今後は、皆さんの意見を参考に予算に反映させて生きたいと考えております。

林清委員 あわらトリムクラブの活動の一環として、子どもを対象に学校を利用するなどして活動してみてもよいのではないかな？スポーツ少年団等の団体の活動が優先され、子ども会の活動が十分に行われていないように感じる。今後

どのようにしたら地域が子どもたちを育てていくことが出来るかが課題となる。

宇都宮委員 現在、市内には子どもクラブと子ども教室があるとのことですが、その違いは？

事務局（後藤） 子どもクラブは年間（平日、長期休暇）を通じ開設し、利用料を徴しているものであり、子ども教室は週1回実施し利用料を徴していない。子ども教室は、今年度は波松1箇所で開催されており、来年度には北湯1箇所を加え2箇所の実施を予定しております。

青池委員 各公民館は、公民館だよりを発行しているのか？

事務局（出口） 全ての公民館で公民館だよりを発行しているわけではありません。利用者により地域が限定される公民館では公民館だよりを発行しているが、中央公民館や湯のまち公民館では発行しておりません。

小林委員 資料をみると様々な行事を実施しているのがわかるが、ホームページに行事の案内等を全て掲載しているのか？それとも何か基準があってそれに適合するものだけを掲載しているのか？

事務局（出口） 全ての行事を掲載しているわけではありません。市民に広く募集を呼びかけるものについては、ホームページに掲載してます。

小林委員 ホームページを時折見ているが、行事等の宣伝が足りないのではないかと？行事の案内があっても1行だけで掲載されていたりするので、もっと良いアピールの方法があるのではないかと？

吉崎公民館、本荘公民館、伊井公民館は、ホームページが随時更新されており、好印象である。

事務局（出口） ホームページの更新等については、職員の得手・不得手によるため一概には言えないが、各公民館の取り組み等については、ホームページ、広報、ケーブルテレビ等を利用して広くPRしていきたい。

青柳委員 公民館活動を通して地域が盛り上がってくると子どもやお年寄りの活動も盛り上がっていくのではないかと？

お金をかければいくらでも良いホームページが作れるが、お金をかけなくてもホームページをうまく運用していく方法があるのではないかと？

事務局（出口） はい、わかりました。

宇都宮委員 各公民館のホームページは各公民館で更新しているのか？

事務局（出口） はい、そうです。

宇都宮委員 その地区でホームページの作成等に長けた方に協力してもらうなどして、ホームページの更新をしてもらうと良いのではないかと？

永棹委員 連合婦人会から抜けている地区もあるが、平成22年度以前は文化祭の模擬店も旧芦原、旧金津で別々に出店していたが、今年度は旧芦原、旧金津に

こだわらず共同で出店し、良い方向に向かっているのではないかと感じている。事業報告の中で、旧芦原、旧金津と言っていたが、こだわらなくて良いのではないか？

事務局（出口） そのとおりだと思います。説明が不十分でした。お詫びします。

佐孝委員 スポーツ課の行事で今年度は5つの市民大会が開催されているが、これらは成年を対象とした大会だと認識しているが、この中にジュニアの部を実施することは出来ないか？ゲートボール大会、ソフトボール大会、グラウンドゴルフ大会、ソフトバレーボール大会は無理だとしても、ドッジビー大会は子どもでも参加できる競技ではないか？

事務局（三上） ゲートボール大会、ソフトボール大会、グラウンドゴルフ大会、ソフトバレーボール大会は大会要項の中で参加資格が18歳以上（高校生を除く）となっているが、ドッジビー大会の大会要項で1チーム10名のうち子ども及び女性5名以上含むとなっております。

佐孝委員 ゲートボールでは、お年寄りと子どものコラボレーションにより、世代間のコミュニケーションの場として活用できないか？

事務局（三上） 大会でとなると勝敗を伴うものであるため、コミュニケーションの場としての活用は難しいと思います。ただし、ゲートボール協会の方が子どもたちを募って、ゲートボール教室を開催していると聞いております。

佐孝委員 子ども会活動として以前は開催していたキックベースボール大会やソフトボール大会が、少子化のためその地区で1チームに必要な人数が揃えられないとの理由により、現在は開催されておらず、子どもが参加できる競技を実施してもらえると子どもたちも喜ぶのではないか？

事務局（三上） 子どもたちが自分の好きなスポーツを選んで、スポーツ少年団に加入する。

佐孝委員 子ども会活動のスポーツとスポーツ少年団ではニュアンスが違うと思いますので、スポーツの不得意な子どもでも楽しめるようなスポーツ大会が出来ないか？

事務局（三上） はい、検討します。

吉田委員 トリムクラブにバックアップしてもらうことにより子どもからお年寄りまでが楽しんで参加できるような事業を開催してはどうか？

事務局（三上） はい、検討します。

林清委員 子ども会関連の行事としては、ドッジボール大会とオセロ大会のみの実施ですか？

佐孝委員 子どもが少なく、チームの編成が困難なため、出来る競技に限られてくる。ドッジボール大会は、坂井地区の子ども会でも実施しており、市子連のドッジボール大会は事実上その予選会となっているため、止められない。

林清委員 子どもたちにとっての優先順位は、スポーツ少年団が第1位となっているのではないか？全てにおいてスポーツ少年団が優先されることの無いように

「この大会は年に1回ないし数回開催される市（地区）の大会だから、こちらの大会参加を優先しなさい」という行政側からの指導も必要ではないか？このままでは、地域で子どもたちを健全に育成していくことが出来なくなってしまう虞がある。

佐孝委員 スポーツ少年団の指導者が子どもに対し、「来なければレギュラーから外す」というようなことを言って、子どもたちの意思や身体を束縛するようなことをしていると聞いたこともある。それに対して行政側から何か指導は出来ないのか？

事務局（三上） スポーツ少年団の基本理念が勝敗にこだわらず、子どもたちの心身の健全な育成に寄与するものとなっています。

事務局（林） これまで、スポーツ少年団の指導者に対しては、口が酸っぱくなる程度でも地区活動を優先するように指導してきています。

青柳委員 我々大人が子どもに接するよりも年齢に近い中高生や大学生などの若い世代の人たちが子どもとうまく接することが出来、子どもたちも集まりやすいように聴いているので、行政サイドからもそのような年齢層の人に働きかけて、出てもらえるようにしてはどうでしょうか？

【 その他 】(20:53～21:07)

(1)(仮称)あわら市生涯学習館について(説明者:出口 20:53～21:03)

・生涯学習館の館内の配置等について説明

(2)福井国体について(説明者:三上 21:03～21:07)

・あわら市での実施予定競技(カヌースプリント競技、ゴルフ競技、バレーボール競技)についての経緯、県より打診されている競技(ゴルフ競技)等説明

(3)質疑応答

林清委員 (仮称)あわら市生涯学習館の駐車場はどうなるのか？

事務局(出口) もとのエルディ駐車場の1部分で約20台程度とめられます。また、金津神社敷地の東側の駐車場をお借りすることになっていますが、隣接地の方の理解をお願いしながら、さらに確保していきたいと考えております。

【 閉会 】(21:08)